

機械器具 22 検眼用器具
一般医療機器 単眼倒像検眼鏡 JMDN35216000

倒像レンズ

【警告】

本製品は清潔に保ってください。[感染防止のため]
本製品を被検者方向または左右に移動するときは、被検者の顔や眼に接触しないようご注意ください。[怪我防止のため]

【形状・構造及び原理等】

1. 構成
 - ① 本体
 - ② レンズケース

2. 形状



【使用目的、効能又は効果】

本製品は、被検者の眼底を観察する倒像検査法に使用することを目的とした非球面レンズである。

【品目仕様等】

14D、20D、78D、90D

【操作方法又は使用方法等】

倒像レンズ 14D、20D

本製品は単眼倒像検眼鏡、または双眼倒像検眼鏡と共に使用します。

- ① 被検者眼を散瞳させて下さい。
- ② 被検者にまっすぐ前方を見るように指示して下さい。
- ③ レンズを手で持ち、レンズ枠にラインが入っている方を被検者に向けます。
- ④ レンズ先端と被検者の角膜頂点との距離を 14D の場合は約 77mm、20D の場合は約 50mm の位置に慎重にセットして下さい。
- ⑤ 単眼倒像検眼鏡、または双眼倒像検眼鏡の照明光を眼底に照射し、眼底の倒像をレンズ手前の空中に結像させ観察して下さい。
- ⑥ 眼底像が見えない場合は、レンズ先端と被検者の角膜頂点との距離が正しくセットされていないことが考えられるので、レンズを被検者のすぐ前に持っていく、徐々に離していくことで眼底像を見ることが出来ます。

倒像レンズ 78D、90D

本製品はスリットランプと共に使用します。

眼底観察

- ① 被検者眼を散瞳させて下さい。
- ② スリットランプの倍率を最低にし、スリット幅を 1～3mm、照明部と顕微鏡部との角度を 0° にセットして下さい。
- ③ 被検者をスリットランプの顎受けにのせ、まっすぐ前方を見るように指示して下さい。
- ④ レンズを手で持つか、スリットランプに付属のレンズホルダーにセットし、レンズ枠にラインが入っている方を被検者に向けます。
- ⑤ レンズ先端と被検者の角膜頂点との距離を、78D の場合は約 8mm、90D の場合は約 6mm の位置に慎重にセットして下さい。
- ⑥ レンズを固定したまま、ジョイスティックを使い、スリットランプを徐々に手前に引いて眼底像に焦点を合わせます。
- ⑦ 眼底像が見えない場合は、レンズとスリットランプの光軸が一致していない、またはレンズ先端と角膜頂点との距離が正しくセットされていないことが考えられるので、レンズを前後に動かして⑥の操作をもう一度やり直して下さい。
- ⑧ 眼底像を観察する際は、照明部と顕微鏡部との角度を 2°～4° にセットし、照明部と顕微鏡部の同軸を解除して照明光の方向を変えることで、レンズ反射と角膜反射を減らすことができます。
- ⑨ 詳細に観察したい場合は、スリットランプの倍率を上げて下さい。また、スリット幅を広げることで眼底観察像を広げることができます。
- ⑩ 眼底周辺を観察する場合には被検者に左右上下のいずれかを見てもらい、その後で④から⑧までの操作を繰り返して下さい。

硝子体観察

眼底観察位置からスリットランプを手前に引くことによって、硝子体の観察も可能です。

【使用上の注意】

1. 倒像レンズ 14D、20D、78D、90D は眼底を観察するためのレンズです。その他の目的には使用しないで下さい。
 2. 失明の恐れがありますので絶対にレンズを通して太陽を見ないで下さい。
 3. 本製品の分解、改造はしないで下さい。
 4. 本製品を被検者の方向に向けるときは、被検者の顔や眼に当たらないようご注意ください。
 5. 本製品を落としたり、ぶつけたりしないようご注意ください。
 6. 本製品をレーザー治療に用いないで下さい。
 7. 本装置は滅菌を意図した製品ではありません。
 8. 清掃、消毒が必要な場合は、以下の方法をご使用ください。
- | | |
|----|--|
| 清掃 | アルコールで清掃して下さい。 |
| 消毒 | 2%のグルタルアルデヒドに 25 分間浸透させて下さい。
又は、次亜塩素酸ナトリウム(家庭用漂白剤)を水で 10 倍に希釈し、25 分間浸透させて下さい。 |
9. 上記以外の方法で清掃、消毒を行わないで下さい。
 10. 清掃、消毒をする際は、上記の清掃液、消毒液の説明書をよく読んで使用して下さい。
 11. 被検者の顔や顔に触れてしまった場合や指紋、埃などでレンズが汚れてしまった場合は上記の方法で清掃して下さい。
 12. レンズが破損する恐れがあるため、過度な熱はかけないで下さい。
 13. レンズは必ずレンズケースから出して消毒して下さい。
 14. レンズを拭く際は、傷の付かない柔らかい布を使用して下さい。(クリーニングクロス等)
 15. 使用環境条件は、温度 10℃～40℃、湿度 30%～90%、気圧 700hPa～1060hPa です。結露のない部屋でご使用下さい。
 16. 輸送環境条件は、温度 -40℃～70℃、湿度 10～95%(結露無きこと)、気圧 500～1060hPa です。
 17. 梱包状態での保管環境条件は、温度 -10℃～55℃、湿度 10～95%(結露無きこと)、気圧 700～1060hPa です。
 18. 本製品の使用は半暗室程度の部屋が最適です。明るい窓や照明光に向けないで下さい。
 19. 埃や塵の多い部屋での使用は避けて下さい。
 20. 廃棄、リサイクルに関しては、ご使用になる地域のリサイクル指示に従って廃棄して下さい。

【貯蔵・保管方法及び試用期間等】

使用後はきれいに清掃し、レンズケースに保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

<<製造販売業者>>

株式会社 ライト製作所

〒174-8633 東京都板橋区前野町一丁目 47 番 3 号
TEL：03-3960-2246 FAX：03-3960-2620

<<製造業者>>

株式会社 東北ライト製作所 大郷工場

〒981-3521 宮城県黒川郡大郷町中村字屋敷前 45 番地の 1
TEL：022-359-2711 FAX：022-359-3413

<<サービス>>

株式会社 東北ライト製作所 大郷工場

TEL：022-359-3113 FAX：022-359-3213
E-mail：righton.service@rightmfg.co.jp
<URL>http://www.rightmfg.co.jp